



## 活用ケーススタディ2

# 草地循環型酪農のモデルを目指す、メガファームへの導入。

標茶町農協・雪印種苗(株)・標茶町が設立した農業生産法人  
「(株)TACS(タックス)しべちゃ」様。  
「多様な経営を確保し生乳生産量を維持していくか。生産基盤の  
一助になれば」と期待される新施設へ、弊社製品を導入頂きました。

## Q ミルクライン製パーラーは、 いかがですか？

バックフラッシュ機能※を始め、諸条件に合っていたので選択しました。シンプルで使いやすく、初めて操作する人でもスッとすぐに使えます。パソコンの飼養管理ソフトも、みんな早くに慣れて、上手に使いこなしています。稼働から2カ月経って、かなりデータを活用できるようになってきました。

※搾乳終了毎にユニットを自動で洗浄する機能

## Q 牛の体調や乳質は、 いかがですか？

最初に全頭の体細胞検査を行ない、数値が高い牛は分房別のサンプルを取り、別搾りや治療を行ないました。体細胞数は15万/ml程から1桁台まで下がりました。乳質が改善出来ているということは、粗飼料の品質が良いということ。草の質と土の質は、餌の品質や牛の健康状態、疾病につながっています。牛が喜んで食べる粗飼料の安定生産にも尽力しています。



(株)TACS(タックス)しべちゃ様  
北海道川上郡標茶町  
取締役場長 龍前 直紀様

- 飼養頭数：260頭(成牛200頭・育成牛60頭)
- 導入製品：ミルクライン パーラー18頭ダブル・餌寄せロボット・クライバーク牛床マット 他



▶インタビュー全文はWEBサイトで公開

MILKLINE®

ミルクライン ミルキングパーラー

第14回全日本ホルスタイン共進会北海道大会  
全日本ホルスタイングランプリ2015 出展



日時：2015年10月23日[金]～26日[月]  
場所：北海道ホルスタイン共進会場(勇払郡安平町)

